

◆国民健康保険税の計算方法

平成30年4月からの国民健康保険税は、平成30年度（平成29年中）の所得をもとに計算します。

なお、市役所でも試算できますので、国民健康保険加入者全員の平成30年度（平成29年中）所得のわかるもの（申告書の控えなど）を持参してください。（所得のわかる資料がない場合は、参考として前年度所得をもとに試算します。）

○医療保険分（すべての加入者が対象となります）

<p>【所得割額】（所得割額は加入者1人ずつで計算します。）</p> $\left(\boxed{\text{円}} - \overset{\text{国保税基礎控除}}{33\text{万円}} \right) \times 5.73\% = \textcircled{1} \boxed{\text{円}}$ <p>↑ 平成29年中の総所得金額を入れてください。</p> <p>【均等割額】</p> $\boxed{\text{人}} \times 29,300\text{円} = \textcircled{2} \boxed{\text{円}}$ <p>↑ 国民健康保険の加入者数を入れてください。</p> <p>【平等割額】</p> <p style="text-align: right;">③ 23,800円</p>	<p>医療保険分合計</p> <p>= ① + ② + ③</p> <p>A 円</p> <p style="text-align: right;">（100円未満切捨て）</p> <p style="text-align: right;">限度額 54万円</p>
--	---

○後期高齢者支援金分（すべての加入者が対象となります）

<p>【所得割額】（所得割額は加入者1人ずつで計算します。）</p> $\left(\boxed{\text{円}} - \overset{\text{国保税基礎控除}}{33\text{万円}} \right) \times 1.93\% = \textcircled{4} \boxed{\text{円}}$ <p>↑ 平成29年中の総所得金額を入れてください。</p> <p>【均等割額】</p> $\boxed{\text{人}} \times 9,900\text{円} = \textcircled{5} \boxed{\text{円}}$ <p>↑ 国民健康保険の加入者数を入れてください。</p> <p>【平等割額】</p> <p style="text-align: right;">⑥ 7,800円</p>	<p>後期高齢者支援金分合計</p> <p>= ④ + ⑤ + ⑥</p> <p>B 円</p> <p style="text-align: right;">（100円未満切捨て）</p> <p style="text-align: right;">限度額 19万円</p>
--	---

○介護保険分（40歳～64歳の加入者が対象となります）

<p>【所得割額】（所得割額は40歳～64歳の加入者1人ずつで計算します。）</p> $\left(\boxed{\text{円}} - \overset{\text{国保税基礎控除}}{33\text{万円}} \right) \times 1.85\% = \textcircled{7} \boxed{\text{円}}$ <p>↑ 平成29年中の総所得金額を入れてください。</p> <p>【均等割額】</p> $\boxed{\text{人}} \times 12,400\text{円} = \textcircled{8} \boxed{\text{円}}$ <p>↑ 40歳から64歳までの国民健康保険の加入者数を入れてください。</p> <p>【平等割額】</p> <p style="text-align: right;">⑨ 7,000円</p>	<p>介護保険分合計</p> <p>= ⑦ + ⑧ + ⑨</p> <p>C 円</p> <p style="text-align: right;">（100円未満切捨て）</p> <p style="text-align: right;">限度額 16万円</p>
--	---

国民健康保険税

= 医療保険分 A + 後期高齢者支援金分 B + 介護保険分 C

※「所得割額」については、加入者全員分の合計額となります。

円